

Honeywell

Dolphin™ 6110 モバイル コンピュータ

クイック スタート ガイド

Dolphin 6110 モバイル コンピュータ

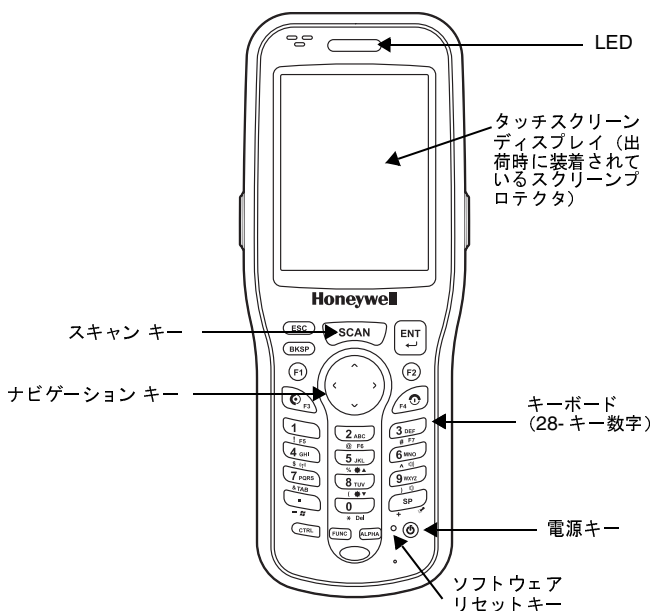
パッケージ内容の確認

製品パッケージに次のものが入っていることを確認してください。

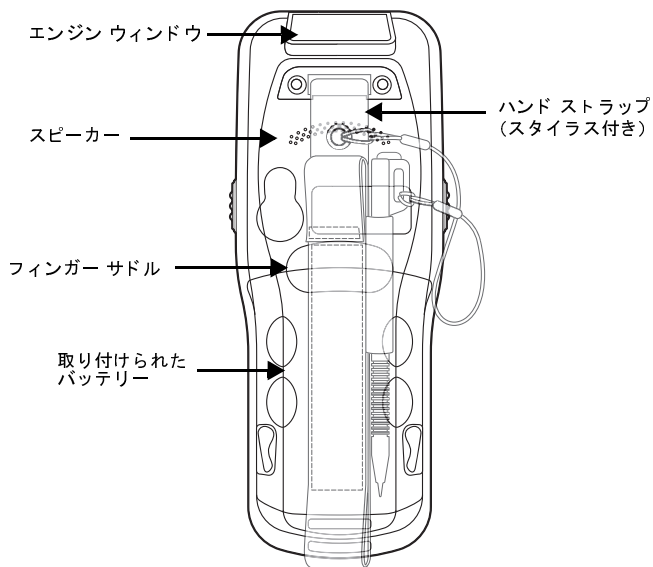
- Dolphin 6110 モバイル コンピュータ (端末)
- メインバッテリーパック (3.7 V、リチウムイオン)
- AC 電源 (KSAS0100500200D5、入力 :100-240V AC、50/60Hz 0.4 A、出力 : 5 V DC、2.0 A)
- 地域対応プラグ アダプター

注記： 修理のために Dolphin 端末を返送する場合に備えて、元のパッケージを捨てずに保管しておいてください。8 ページを参照してください。

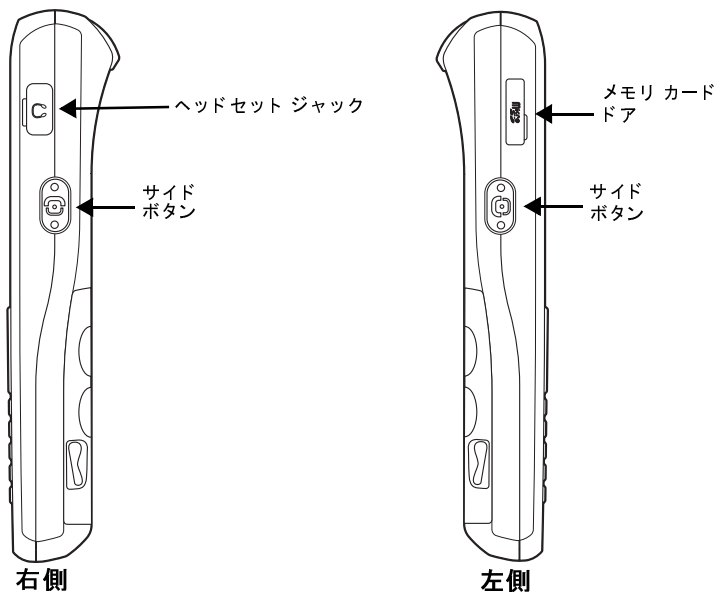
Dolphin 6110 フロント パネル



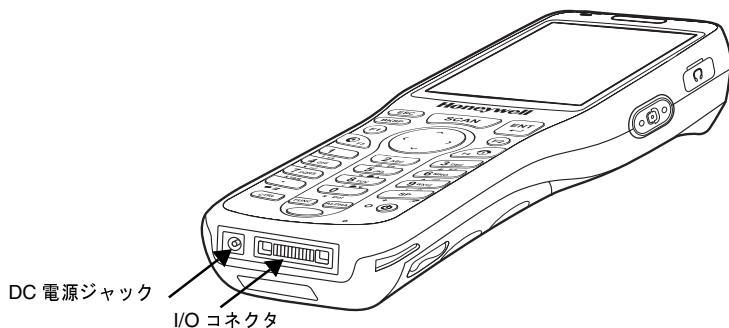
Dolphin 6110 バックパネル



Dolphin 6110 左右のサイドパネル



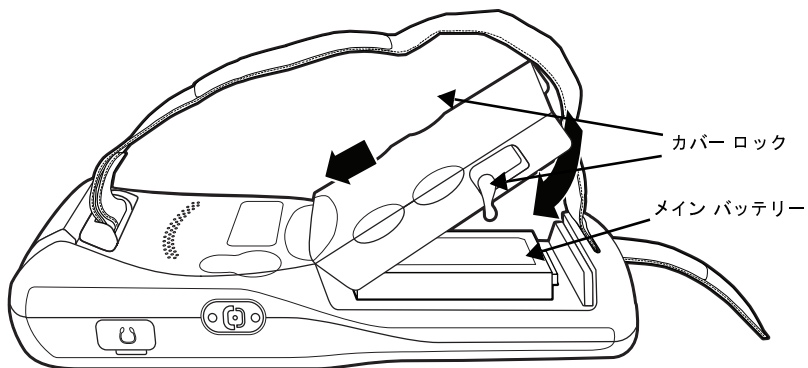
Dolphin 6110 ボトムコネクタ



手順 1: メイン バッテリーの取り付け

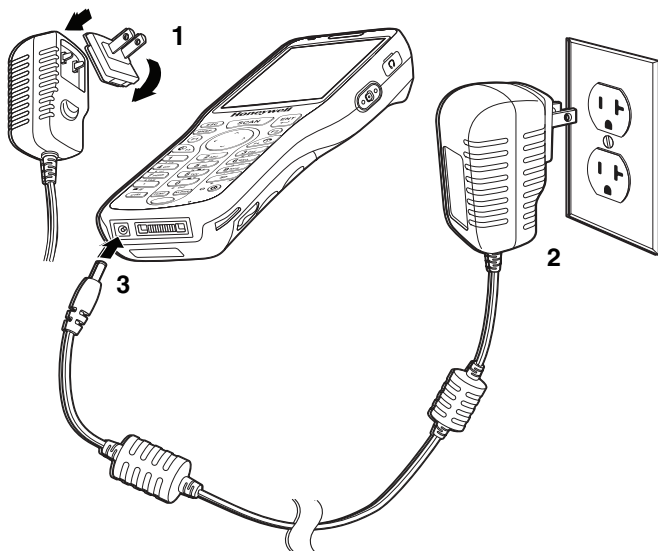
- ⚠ 端末 / バッテリーを周辺機器に接続する前に、濡れているコンポーネントがないことを確認してください。濡れているコンポーネントを接続すると損傷するおそれがあり、保証の対象となりません。
- ⚠ Honeywell 製のリチウムイオン バッテリー パックの使用をお勧めします。Honeywell 以外のバッテリーを使用すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。
- ⚠ バッテリーが正しく取り付けられていないと、爆発の危険があります。製造元から推奨されているバッテリーまたは同等のバッテリーと交換してください。使用済みのバッテリーは、バッテリーの廃棄場所となる国の管理機関から指示されているバッテリー リサイクル プログラムに従って廃棄してください。

6110 はユニットにバッテリーが取り付けられていない状態で出荷されます。バッテリーを取り付けるには、ハンドストラップを外し、ロックを上に戻してバッテリードアを取り外し、ラベルを上に向けてバッテリーを挿入してバッテリードアを元に戻します。



手順 2: バッテリーの充電

Dolphin 端末の出荷時には、バッテリーパックの充電状態は極めて低くなっています。LED が緑色 (充電中は赤色) になるまで、Dolphin の充電用ケーブルを使ってバッテリーパックを充電してください。完全に使い果たしたバッテリーの平均的な充電時間は 7.5 時間程度です。バッテリーの充電が残っている場合、この時間が短くなります。



L.P.S に適合している Honeywell 製の周辺機器、電源ケーブル、電源アダプターの使用を推奨いたします。Honeywell 以外の周辺機器、ケーブル、または電源アダプターを使用すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。

手順 3: 端末の起動

端末が外部電源に接続されていない場合、電源 ボタンを一度押すと起動が開始されます。端末が外部電源 (例、電源ケーブル、HomeBase) に接続されている場合は、自動的に起動されます。キーを押したり、起動処理を中止したりしないでください。

起動処理が終了すると、[Home] 画面が表示され、端末を使用できるようになります。

バッテリーパックの使用と廃棄に関するガイドライン

バッテリーの安全な使用と廃棄に関する一般的なガイドラインは、以下のとおりです。

- 分解する、開く、押しつぶす、曲げる、変形する、穴をあける、切断するなどの行為は行わないでください。
- 改造や再生を行う、バッテリーに異物の挿入を試みる、水などの液体をかけたリ浸けたりする、引火や破裂などの危険にさらすような行為を行わないでください。
- バッテリーを正しく使用しないと、引火や破裂の危険をもたらすおそれがあります。
- Honeywell 製のリチウムイオン バッテリー パックの使用をお勧めします。Honeywell 製以外のバッテリーを使用すると、身体に危険をもたらすおそれがあります。
- システムで指定しているバッテリー以外は使用しないでください。Dolphin 端末および周辺機器で使用する以外の目的でバッテリーを使用しないでください。
- バッテリーを周辺機器に接続する前に、濡れているコンポーネントがないことを確認してください。濡れているコンポーネントを接続すると損傷するおそれがあり、保証の対象となりません。
- 欠陥のあるバッテリーは直ちに交換してください。欠陥のあるバッテリーを使用すると Dolphin 端末を損傷する場合があります。
- 使用済みのバッテリーはごみ箱に捨てないでください。使用済みのバッテリーは、地域の廃棄物規制に従って適切に廃棄してください。
- バッテリーをショートさせたり、火の中に入れてたりしないでください。破裂して重傷を負うおそれがあります。バッテリー端末を金属製の導電性物体と接触させないでください。
- Dolphin 端末および周辺機器で使用する以外の目的でバッテリーを使用しないでください。
- 過度の放電により、バッテリーは損傷します。バッテリーのパワーが低下していることが端末に表示されたら、バッテリーを再充電してください。
- 付属の Honeywell 製バッテリーが損傷していることに気付いたら、Honeywell International Inc. または認定サービス センターで点検を受けてください。8 ページの [テクニカルサポート](#) を参照してください。
- 端末またはバッテリーを落とさないようにしてください。端末やバッテリーを特に固い面に落として損傷させたと思われる場合は、Honeywell International Inc. または認定サービス センターで点検を受けてください。8 ページの [テクニカルサポート](#) を参照してください。
- バッテリーは何度も繰り返し再充電できますが、最後には劣化します。バッテリーの充電が適度に保たれない場合は、交換してください。
- バッテリーまたは充電器が適切に動作しているかどうか不明な場合は、Honeywell International Inc. または認定サービス センターで点検を受けてください。

一時停止モード

一時停止モードは、電源オフモードとは異なります。電源オフモードは、バッテリーまたは外部電源が装置に接続されていない状態に相当します。一時停止モードでは、装置は低電力状態になり、バッテリーの電力を節約します。

一時停止モードでは、設定した一定時間端末を使用しないと自動的にスクリーンがオフになります。自動タイムアウト限度は、**[Settings (設定)] > [System (システム)] > [Power (電源)]**にある **[Advance (詳細設定)]** タブで調整できます。さらに、一時停止モードではラジオやドライバも自動的にオフになります。PMIC およびメインプロセッサのウェイクアップモードのクロックはオン状態のままとなるため、システムはウェイクアップ中断を検出したり、作業を再開したりすることができます。

電源 ボタンを押してから離すと、 端末の一時停止モードを切り替えることができます。

注記： バッテリーを取り出す前に、必ず端末を一時停止モードにする必要があります。


端末のリセット

システムのリセットには、ソフト リセット、ハード リセット、工場出荷時の状態にリセットの3つのタイプがあります。ソフト リセットとハード リセットでは、すべてのデータがファイルシステムに保存されます。工場出荷時の状態にリセットを行う方法については、Honeywell のテクニカル サポート担当者にお問い合わせください。問い合わせ情報は、8 ページの [テクニカルサポート](#) を参照してください。


ソフト リセット（ウォーム ブート）により、RAM に保存された記録を残して、端末を再起動できます。ソフト リセットは、端末が応答しない場合や、アプリケーション ソフトウェアをインストールした後、またはネットワークカードなどのシステム設定を変更した後に実行してください。

ハード リセット（コールド ブート）により、リセット時に RAM で実行中のアプリケーションを閉じて、端末を再起動できます。

ソフト リセットまたはハード リセットを実行するには：

1. オプションメニューが表示されるまで、電源ボタン  を押し続けます。
2. メニューの **[Soft Reset (ソフト リセット)]** または **[Hard Reset (ハード リセット)]** をタップします。

3. リセットが完了すると、[Home] 画面が表示されます。

注記: 画面が応答しなくなった場合にハード リセットを実行するには、電源ボタン  を約 8 秒間押し続けると、端末が再起動します。リセットが完了すると、[Home] 画面が表示されます。

Dolphin 6110 対応の周辺機器とアクセサリ

Dolphin HomeBase 装置

Dolphin QuadCharger 装置

Dolphin eBase 装置

Dolphin NetBase 装置

Dolphin チャージベース

Dolphin USB 通信ケーブル

テクニカルサポート

テクニカルサポート、製品サービス、および修理の連絡先は、www.honeywellaidc.com をご覧ください。

限定保証

保証に関する情報については、www.honeywellaidc.com/warranty_information を参照してください。

ユーザー マニュアル

本書の多言語への翻訳版については、当社の Web サイト www.honeywellaidc.com を参照してください。

Disclaimer

Honeywell International Inc. (“HII”) reserves the right to make changes in specifications and other information contained in this document without prior notice, and the reader should in all cases consult HII to determine whether any such changes have been made. The information in this publication does not represent a commitment on the part of HII.

HII shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein; nor for incidental or consequential damages resulting from the furnishing, performance, or use of this material.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. All rights are reserved. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of HII.

Web アドレス : www.honeywellaidc.com

商標

Dolphin、Dolphin RF、HomeBase、Mobile Base、および QuadCharger は、Hand Held Products, Inc. または Honeywell International Inc の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Mobile、Windows CE、Windows Embedded Handheld、Windows NT、Windows 2000、Windows ME、Windows XP、ActiveSync、Outlook、および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は、その他の会社の商標または登録商標であり、各社の所有物です。

特許

特許情報については、当社の Web サイト www.honeywellaidc.com/patents を参照してください。

©2014 Honeywell International Inc. All rights reserved.



Honeywell Scanning & Mobility

9680 Old Bailes Road
Fort Mill, SC 29707

www.honeywellaidc.com